

令和5年度「農業機械」シラバス	単位数	2単位
	学科・学年・学級	園芸工学科 第3学年 2組

### 1 学習の目標

農業機械の取扱いと維持管理に必要な知識と技術を習得させ、機械の構造と作業上の特性を理解させるとともに、農業機械の効率的な利用を図る能力と態度を育てる。

### 2 学習到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業機械について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。</li> <li>● 農業機械に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</li> <li>● 農業機械について特性を理解し、効率的な利用へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的にとり組む態度を養う。</li> </ul>
使用教科書・副教材等	「農業機械」農文協出版、自主教材

### 3 履修に際してのアドバイス・注意事項

- 始業の合図とともに始まり、終業の合図で終われるよう時間のけじめをつけるようにします。
- 座学時は授業終了後ノートを提出し、検印を受けます。
- 実習時は実習服をきちんと着用し、安全に気をつけます。
- 特に実習中は指示を忠実に守り、自分勝手な行動は絶対にしないようにします。
- 実習時、前半後半のグループ、または2～3人グループに分かれて行動するときがあるので、協力心を忘れず教え合って実習に望むようにします。

### 4 科目全体の観点別評価の基準及び評価の方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価配分の合計
趣旨	農業機械の基本的特性を理解し、機械の特性に関する基礎的な知識を身につけ、農業の効率化の重要性を理解している。 農業機械に関する基礎的な技術を身につけ、適切な農業機械の利用を計画・実行するために技術を活用できる。	農業機械の運転と安全管理の徹底、合理的な作業体系による生産性の向上などに関する課題に対し、科学的に捉えて合理的、かつ組織としてコミュニケーションをはかりながら解決し創造する能力を身につけている。	農業機械が担う社会的役割を理解するとともに、農業機械の現状やこんにちの課題を認識し、意欲的に解決しようとする実践的な態度を身につけている。	